社会　記述　ふるさと納税

解答・解説

問①　納税者のメリット

解答例

納税額の一部が控除され、地域の特産品などの返礼品を受け取れる。

解説

応援したい自治体を選べることもメリットです。寄付額のうち2,000円を
超える部分は、一定の上限まで原則として所得税・住民税から控除されます。
控除とは、税額などの計算で一定の額を差し引くことです。
寄付と税を合わせた支出が、単純に寄付額分だけ減るわけではありません。

問②　都市部の地方公共団体の税収

解答例

住民がほかの自治体に寄付し、住民税が控除されるため、
住んでいる自治体の住民税収が減る。

解説

ほかの自治体への寄付に応じて、住んでいる自治体に納める住民税が
減るためです。住民税は、学校・道路・福祉などの住民サービスを支えます。
ただし、都市部の自治体も寄付を受けることがあり、自治体全体の収入が
必ず減るとまではいえません。この問題は住民税収への影響を問うています。

問③　自分で考える返礼品

解答例

地元の米と野菜を使った料理体験を返礼品にする。
訪れた人に地域の食文化を知ってもらい、農産物の購入につなげたい。

解説

答えは一つではありません。「地域の特色」「具体的な返礼品」「効果」が
つながっていればよい答えです。特産品だけでなく、地域での体験も考えられます。
例：伝統工芸の制作体験 → 技術の魅力を伝え、地域の産業を応援する。
例：地元の果物の詰め合わせ → 知名度を高め、生産者の販売につなげる。

制度の確認：国税庁「No.1155 ふるさと納税（寄附金控除）」
https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/shotoku/1155.htm
制度説明は学習用に簡略化。返礼品には地場産品などの要件があります。